総合評価方式に係る入札説明書

下記案件の入札を総合評価方式によって実施するに当たり、地方独立行政法人埼玉県立病院機構における地方独立行政法人埼玉県立病院機構会計規程、地方独立行政法人埼玉県立病院機構契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）及び本件調達に係る入札公告のほか、本件調達に関し、総合評価方式一般競争入札に参加しようとする者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項を明らかにするものである。

入札に参加する意向がある場合、下記により資料を作成し、提出すること。資料を提出せずに行った入札は、無効とする。

記

１　案件の概要

(1) 調達案件名称及び数量

がんセンター医療情報システム更新業務委託　一式

(2) 履行場所

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室780

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセンター　臨床腫瘍研究所

(3) 履行期間

契約締結日から令和11年３月31日（土）まで

(4) 見積上限額

2,500,000,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

※ 上記の範囲内で予定価格を設定する。

２　公開資料一覧

(1) 入札公告

(2) 入札説明書（本書）

（別紙１）がんセンター医療情報システム更新業務委託落札者決定基準

（別紙２）評価項目一覧

（別紙３）入札保証金・契約保証金について

（別紙４）提案書等について

（様式第１号～第15号）様式集

(3) 共同企業体協定書

(4) 契約書案

３　総合評価に関する事項

⑴ 評価基準及び項目

評価基準については「（別紙１）がんセンター医療情報システム更新業務委託落札者決定基準」、評価項目については「（別紙２）評価項目一覧」を参照すること。

⑵ 審査委員会

本件に係る落札者を決定するに当たり、提案書等を公正に審査し、落札者の決定を審議するため、「がんセンター医療情報システム更新業務委託総合評価審査委員会（以下「審査委員会」という。）」を設置する。（審査委員は非公開とする。）

⑶ 落札者の決定方法について

「（別紙１）がんセンター医療情報システム更新業務委託落札者決定基準」の通り審査をする。

一次審査の結果は、参加者全員に対して、令和９年１月８日（金）17 時までに電子メールで通知する。

４　入札スケジュール

日　　程	内　　容
令和８年 11 月 13 日（金）	入札説明書の配布開始（公告日）
令和８年 11 月 27 日（金）17 時まで	質問の提出期限
令和８年 12 月　７日（月）17 時まで	質問に対する回答
令和８年 12 月　11 日（金）17 時まで	入札参加資格確認申請書の提出期限 入札保証金免除申請書類の提出期限
令和８年 12 月　17 日（木）17 時まで	入札参加資格審査結果の通知 入札保証金免除の可否通知
令和８年 12 月 24 日（木）17 時まで	提案書等及び入札書等の提出期限
令和８年 12 月 25 日（金）10 時	開札
令和９年　１月　８日（金）17 時まで	一次審査（書類審査）の結果通知
令和９年　１月 15 日（金） 令和９年　１月 18 日（月）	現場デモンストレーション
令和９年　１月 26 日（火）	二次審査（プレゼンテーション）
令和９年　１月下旬	落札者の決定通知

５　入札参加資格

入札参加者に求める条件は公告のとおり。

６　入札参加資格の確認申請

本件入札に参加しようとする者は、次のとおり一般競争入札参加資格確認申請書（様式第１

号又は第２号（以下「確認申請書」という。）を提出し、入札参加資格の確認を受けなければならない。

(1) 提出期限

令和８年12月11日（金）17時まで（必着）

(2) 提出方法

確認申請書及びその他必要書類を後記22(4)の窓口へ郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）又は持参により提出すること。郵送による場合は、封筒に「がんセンター医療情報システム更新業務委託　入札参加資格確認申請書在中」と朱書きすること。

(3) 提出書類

書類	単独企業で参加		共同企業体で参加	
	保証金免除の場合	保証金(担保)納付の場合	保証金免除の場合	保証金(担保)納付の場合
様式第１号	○	○		
様式第２号			○	○
プライバシーマーク又は ISMS 認証の証明の写し	○	○	○*1	○*1
様式第３号	○*2	○*2	○*2*5	○*2*5
様式第３号の添付書類	○*2*4	○*2*3	○*2*4*5	○*2*3*5
様式第４号	○	○	○*6	○*6
様式第６号			○	○
共同企業体協定書			○	○

＊１　代表構成員の証明書写しのみで可

＊２　入札保証金免除申請を行わない場合でも、入札参加資格の実績確認に必要となる

＊３　入札参加資格要件（キ）の要件を満たす１件の履行を証明する書類を添付すること

＊４　別紙３「入札保証金・契約保証金について」のＩ５ウ(同種同規模の契約履行)により入札保証金納付の免除を希望する場合は、当該要件を満たす２件の履行を証明する書類を添付すること

＊５　代表構成員の実績のみで可

＊６　すべての構成員がそれぞれ提出すること（仕様書の交付に必要な書類であるため、確認申請書などの必要書類とは別に、本書類のみ早期に提出しても構わない）

(4) 結果の通知

入札参加資格の確認結果は、令和８年12月17日（木）17時までに、確認申請書記載のメ

ールアドレスに、電子メールにより通知する。なお、参加資格が「なし」の場合は、その理由を付する。

(5) その他

ア　確認申請書を提出した者は、入札事務の担当者から提出した書類に関して説明を求められた場合には、それに応じなければならない。

イ　確認申請書の作成及び提出にかかる費用は、提出者の負担とする。

ウ　入札執行者は、入札参加資格の確認以外に、提出された書類を提出者に無断で使用しない。

エ　提出された書類は返却しない。

オ　提出期限日以降における確認申請書等の差し替え及び再提出は認めない。

7　仕様書の交付方法

(1) ６により入札参加申請を行う意向のあるものに仕様書を交付する。ただし、仕様書の提供は、機密保持誓約書（様式第４号（以下「機密保持誓約書」という。））を提出した者に限る。

(2) 機密保持誓約書は、令和８年12月11日（金）17時までに後記22(4)の窓口に持参すること。

(3) 機密保持契約書の提出と引き換えに仕様書を交付する。なお、仕様書は、電子記録媒体により交付するものとする。

(4) 仕様書の交付日以降に、質問回答により仕様書の齟齬が生じた場合は、質問回答の内容を優先する。

8　入札説明書等に関する質問及び回答

(1) 入札説明会

実施しない

(2) 質問書の受付

入札説明書、仕様書等に関して質問がある場合は、令和８年11月27日（金）17時までに、電子メールにより、後記22(4)のメールアドレス宛に、様式第５号「質問書」を提出すること。電子メールの件名は、「【質問書】がんセンター医療情報システム更新業務委託」とすること。また、到達の確実を期するため、電話により到達の確認を行うこと。受付期間を過ぎた質問並びに指定する書式及び方式によらない質問は、一切受け付けない。

(3) 質問書の回答

令和８年12月７日（月）17時までに、質問書に記載されたメールアドレス宛に回答するほか、当機構の本件入札に係るホームページに掲示する。

9　入札保証金・契約保証金

別紙３「入札保証金・契約保証金について」を参照すること。

10　提案書等の提出

別紙４「提案書等について」を参照すること。

11　提出書類

（〇は提出が必須なもの、△は必要に応じて提出が必要なもの）

書類	入札参加者すべて
提案書（データ）*1	〇
提案書（印刷物）*1	〇
重点提案評価（データ）*1	〇
重点提案評価（印刷物）*1	〇
機能仕様書兼回答書（データ）*1	〇
機能仕様書兼回答書（印刷物）*1	〇
提案する部門システム（データ）*1	〇
提案する部門システム（印刷物）*1	〇
様式第７号	△*2
様式第８号	〇
様式第９号	〇
様式第 10 号	〇

＊1　別紙４「提案書等について」を参照すること

＊2　入札参加資格を有する代表者以の者に本入札に関する権限が移譲され、代表者以外の名義で応札する場合に必要

12　入札書の提出

⑴ 入札参加者又はその代理人（以下「入札参加者等」という。）は、公告、入札説明書、仕様書、契約書（案）、その他の配布書類を熟知の上、入札しなければならない。

⑵ 入札書及び入札に係る文書に使用する言語は、日本語に限るものとする。また、入札金額は、日本国通貨で消費税を含まない金額で記載すること。

⑶ 入札参加者等は、紙媒体の入札書を、郵送又は持参することにより入札を行わなければならない。電話、電報、ファクシミリその他の方法による入札は認めない。

⑷ 入札書提出期限

令和８年12月24日（木）17時まで（必着）

⑸ 入札書提出方法

ア　郵送（簡易書留又は一般書留に限る。）又は持参により後記22⑷の窓口に提出する。

イ　入札参加者等は、次に掲げる事項を記載した様式第８号「入札書」を提出しなければ

ならない。併せて、様式第９号「入札内訳書」を提出すること。なお、代理人が入札する場合は、入札権限等に関する様式第６号「委任状（共同企業体）」又は様式第７号「委任状」も合わせて提出しなければならない。

- 入札書の提出年月日
- 入札金額
- 入札参加者本人が入札する場合は、その住所及び氏名（法人の場合は、その所在地、名称又は商号及び代表者の氏名）並びに押印（外国人の署名を含む。以下同じ。）
- 代理人が入札する場合は、入札参加者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その所在地、名称又は商号及び代表者の氏名）並びに当該代理人の氏名及び押印

ウ　入札書及び入札内訳書（以下「入札書等」という。）は二重封筒に封入すること。入札書等を中封筒に入れて密封の上、当該中封筒の封皮には氏名（法人の場合はその商号又は名称）を朱書きし、外封筒の封皮には「令和８年12月25日開札がんセンター医療情報システム更新業務委託入札書在中」と朱書きすること。

エ　開札の結果、入札参加者等のうち、予定価格の制限の範囲内で有効な入札がないときは、再度入札を１回行う。再度入札に参加する入札参加者等は、初度入札用の入札書等及び再度入札用の入札書等をそれぞれ封入すること。再度入札を辞退する者は、再度入札用の入札書等に代わり様式第11号「入札辞退届」を封入すること。その際、中封筒の封皮に「１回入札」、「再度入札」、「再度入札辞退届」の区別を記載すること。また、初度入札で落札となった場合は、不要となった「再度入札書」等の封筒は発注者側で処分する。

(6) 入札参加者等は、入札書の記載事項を訂正した場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。ただし、首標金額を訂正したものは無効とする。

(7) 入札参加者等は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることはできない。

(8) 入札参加者等は、仕様書に明記した一切の諸費用を含めた上で、その総額において入札金額を見積もること。なお、落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額にその100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札参加者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(9) 入札参加者等は、「契約書（案）」に基づき、契約金額の支払方法等の契約条件を十分に考慮し、一切の諸費用を含めた上で、その総額において入札金額を見積もること。

13　入札の無効

次のいずれかに該当する入札は、無効とする。

(1) 入札に参加する資格がない者がした入札

(2) 所定の入札保証金を納付しない者がした入札又は納付した入札保証金の額が所定の率に

よる額に達しない者がした入札

(3) 公告で定められた方法以外の方法で入札書を提出した者がした入札

(4) 入札書と併せて入札見積金額内訳書の提出が求められた入札において、不備な入札見積金額内訳書を提出した者がした入札

(5) 談合その他不正行為があったと認められる入札

(6) 虚偽の確認申請書、確認資料又は資格審査資料等を提出した者がした入札

(7) 入札の辞退を申し出て、その申し出を受理された者がした入札

(8) 入札者の押印がない入札書による入札

(9) 記載事項を訂正した場合において、その箇所に押印のない入札書による入札

(10) 入札金額を訂正した入札書による入札

(11) 押印された印影が明らかでない入札書による入札

(12) 記入すべき事項の記入のない入札書又は記入した事項が明らかでない入札書による入札

(13) 代理人で委任状を提出しない者がした入札

(14) 他人の代理を兼ねた者がした入札

(15) ２以上の入札書を提出した者がした入札又は２以上の者の代理をした者がした入札

(16) 前各号に定めるもののほか、その他公告に示す事項に反した者がした入札

14 開札の執行

(1) 場所

地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部

(2) 日時

令和８年12月25日（金）10時

開札への立会いは不要とする。

15 現場デモンストレーションの実施

一次審査を通過した者に対して、デモンストレーションの実施を依頼する予定である。

日程：令和９年１月１５日（金）と令和９年１月１８日（月）の２日間

場所：埼玉県立がんセンター内

※ 詳細は一次審査結果時に通知します。

16 プレゼンテーション審査の実施

(1) 一次審査を通過した者に対して、プレゼンテーションによる審査を次の日程で実施する予定である。これに応じない入札参加者は失格とする。

日時：令和９年１月２６日（火）

場所：埼玉県立がんセンター内

※ 詳細は一次審査結果時に通知します。

(2) プレゼンテーション審査の拘束力

ア　　プレゼンテーション審査で説明した内容に基づき、契約締結段階において契約書の仕様書に追加、変更又は削除を行う場合がある。

イ　　プレゼンテーションで説明した内容は文書化し、契約内容の一部とする。発注者の指示により実施しない内容を除き、プレゼンテーションで説明した内容は全て履行確認の対象となる。受注者の責により履行が確認できなかった場合は、ペナルティの対象となり、「地方独立行政法人埼玉県立病院機構入札参加停止措置要綱」に基づく入札参加停止措置を行うことがある。

17　落札者の決定方法

契約事務取扱規程第７条の規定に基づいて定められた予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行い、仕様書の機能要件及び非機能要件を全て満たした提案をした者の中から、「３　総合評価に関する事項」で定める総合評価の方法をもって落札者を決定する。

18　落札者の決定通知

(1) 落札者を決定したときは、速やかに、落札者を決定したこと、落札者の氏名及び住所並びに落札金額を、書面により全ての入札者に通知する。

(2) 落札者が指定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札者の決定を取り消す。

19　低入札価格調査制度の適用

本件は、契約事務取扱規程第９条に基づく低入札価格調査制度を適用する。

落札者の決定に係る調査基準価格の110分の100の価格未満の入札を行った入札参加者は、その調査に当たっては協力しなければならない。

20　契約書の作成

(1) 契約書は２通作成し、双方１通を保管する。

(2) 契約書及び契約に係る文書に使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 埼玉県立病院機構理事長が契約の相手方とともに契約書に記名して押印しなければ、本契約は確定しないものとする。

21　接触禁止

(1) 入札参加者は、本公告以降に本案件に係る提案・営業活動・現場への質問等、以下に記載する職員との接触は、当機構から依頼する場合を除き行わないこと。違反した場合、失格となることがある。

・　地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部の常勤・非常勤職員

・　地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立がんセンターの常勤・非常勤職員

・　医療情報システムの運用を委託する株式会社アイテックの常駐する職員

(2) 現行システムの保守に関する業務については、接触を禁止しない。

(3) 仕様書に、現場に確認すること等の記載があり、接触を希望する場合は様式13号「病院職員への接触に係る協議申請書」を提出し承認を得ること。

22　その他

(1) 入札参加者等又は契約の相手方が本案件に関して要した費用は、全て当該入札参加者等又は当該契約の相手方が負担するものとする。

(2) 入札後に仕様書等に係る不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

(3) 入札執行権者

所属の名称：地方独立行政法人埼玉県立病院機構　本部

職・氏名：本部長　谷口 良行

(4) 本件調達に関しての担当窓口

〒362-0806

埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818番地（埼玉県立がんセンター研究棟６階）

地方独立行政法人埼玉県立病院機構本部　DX推進・システム基盤整備担当

担当：大舘・原島・関口

電話　048-748-3237（直通）

ファクシミリ　048-748-3250

電子メール　a5970-10@saitama-pho.jp

(5) 埼玉県立病院機構が確認申請書を受理した後、入札完了までに入札を辞退する場合は、令和８年12月24日（木）17時までに様式第11号「入札辞退届」を(4)の窓口に郵送又は持参する。なお、郵送する場合は書留郵便とし、上記の期限内に必着とする。